

# 資料 7

## 高度情報通信危機管理研究の現状と その発展へ向けての提案

独立行政法人 通信総合研究所 情報通信部門 非常時通信グループリーダー  
内閣官房 情報セキュリティ対策推進室 緊急対応支援チーム総括・指導担当

大野浩之 ([hohno@ohnolab.org](mailto:hohno@ohnolab.org))

(参考資料)

## インターネットと危機管理 (ITCM)

- インターネットは重要社会基盤のひとつとなった。
  - 社会基盤には相応の危機管理が求められる。
- 興味
  - インターネットには、危機管理能力は備わっているか。
  - 非常時に危機管理を支援できるシステムとして機能するか？
  - 自分自身の危機管理はできているのか？
  - 国際的な危機管理連携態勢はできているのか？

## インターネットと危機管理

以下の二つの視点から研究開発を行っている。

- 「インターネット」で「危機管理」
  - Crisis Management by The Internet
- 「インターネット」の「危機管理」
  - Crisis Management for The Internet
- 両者は独立ではない。密接な関係がある。
  - 「Sep.11」以降、いっそう明確になってきた。

## 「インターネット」で「危機管理」

□インターネットやインターネットで培われた技術を用い、非常時における人々のコミュニケーションを支援する手法の研究開発。

○世界の ETS 研究の一翼を担う。

◦ETS: Emergency Telecommunication Service

□現在の研究活動

○非常時通信システム (IAA システム) の研究開発。

○実際の災害への投入。

○IETF や ITU-T における標準化活動。

5

## 「インターネット」の「危機管理」

□インターネットに迫るさまざまな「脅威」の分析、対策や対抗手段の研究開発

□現在の研究活動

○不正アクセスの再現実験とその対策手法の研究。

○脆弱性データベースの開発。

○電磁波セキュリティに関する基礎研究。

○ネットワークセキュリティに関する普及啓蒙。

6

## N I R T について

7

## N I R T とは。

□内閣官房情報セキュリティ対策推進室内に設置された「緊急対応支援チーム」のこと。

○国内向け正式名称

◦内閣官房情報セキュリティ対策推進室緊急対応支援チーム

○国外向け正式名称

◦National Incident Response Team, Cabinet Secretariat

○「なーと」とは呼ばないで～！！

8

## NIRT 設置の主旨

- 「電子政府の情報セキュリティ確保のためのアクションプラン」(H13.10.10 情報セキュリティ対策推進会議決定)等を踏まえて内閣官房に整備される組織
- 電子政府や民間重要インフラ事業者等の情報システムへの、サイバーテロ等の国民生活に重大な影響を与えるおそれのある情報セキュリティに係る事案に対し、各省庁等における情報セキュリティ対策の立案に必要な調査・助言等を行う。

9

## NIRT の組織と活動概要

- 平成14年4月1日発足。
- NIRTメンバは、内閣官房情報セキュリティ対策推進室所属。

10

## NIRT の組織と活動概要

- NIRT は、情報セキュリティ対策推進室長の命により、事案発生時に次の活動を行う。
  - 事案の正確な把握
  - 被害拡大防止、復旧、再発防止のための技術的対応策の検討
  - 対策の実施に係る支援

11

## NIRT の活動（1）

- 事案対処体制
  - 情報セキュリティ対策推進室長が緊急招集の号令を発した場合には、関係者は内閣官房にかけつける。
  - 緊急連絡網を整備した。
  - 「班」を構成し当番制をしいて、事案発生に備えている。

12

## NIRT の活動 (2)

### □ 訓練 と 研修

- 2002年5月に「伝達訓練」を実施.
- 民間委託研修中 (2002年10月上旬～同12月中旬)
- 通信総合研究所に於いても訓練や研修を実施している.

### □ 国際会議等への参加

- FIRST2002, IETF(54th,55th), USENIX security symposium などにメンバが参加した.

13

## NIRT の活動 (3)

□ フェーズ2 (2002年10月～2003年3月)では, 下記のテーマについて検討を進めている.

- ケーススタディ
- ロードマップ作成
- NIRT を支援する体制の整備
- 訓練計画の策定
- 装備の整備
- 各省との連携体制の検討
- 他組織との連携関係の模索

14

Copyright (C) 2002 Communications Research Laboratory .

Contact: hohno-sec@ohinolab.org

15

16